

T u t t i

岡山県合唱連盟機関紙トゥッティ100号

発行責任者：事務局長 内田 毅

事務局：岡山市中区福泊 168-7 内田方

TEL:090-4695-7826/FAX:086-274-2726

e-mail : jcaokayamaoffice@yahoo.co.jp

主な内容

- 2面 合唱生活45年で思うこと
70周年指揮者プロフィール
- 3面 春期合唱講習会に参加して
コンサート情報
- 4面 70周年記念演奏会について
編集後記

岡山県合唱連盟定例総会 あいさつ

岡山県合唱連盟理事長 小池 芳弘

皆さん、こんにちは。桜の花も見事に咲き誇り、まさに春本番を迎えている今日、多数のご出席をいただき本年度の定例総会を開催できますことに感謝を申し上げます。この数日、巷では歓送迎会が開かれています。春は出逢い、そして別れの季節です。県連でも残念ながら退会される団体があります。連盟から離れても“うた”で結ばれている仲間たちが引き続き合唱の活動を通して繋がっていくことを心より願います。

さて、新しい年度を迎えた岡山県合唱連盟の新しい取り組みや、これからの大きな行事を4つ報告いたします。

まずは、合唱フェスティバルとおかあさんコーラス大会が6月18日、同じ日に開催されることです。大会名も新しく「Chorfest 2017」(コアフェスト)でスタートします。

2つ目は、第40回全日本おかあさんコーラス全国大会が、8月26日(土)、27日(日)に岡山シンフォニーホールで開催されることです。主催県枠も1団体あり、岡山県から3団体が出場予定です。多数の運営スタッフが必要で、大変なご苦労をおかけしますが、連盟会員のご協力をよろしく願います。

3つ目は70周年記念演奏会、記念式典・祝賀会です。本日配布された企画書のように、来年6月17日(日)にジュニア・中学校・高等学校・大学ユース・女

声・男声・混声の7部門区分のステージを岡山シンフォニーホールで開催します。同じ日に記念式典と祝賀会も行う予定です。各部門の合同ステージに多数の参加をお願いします。

最後の4つ目は、全日本合唱連盟が合唱コンクールにおいて小学校部門を立ち上げることが決定したことです。平成31年11月10日(日)に第1回小学校部門全国大会が東京で開催されます。それに伴い来年平成30年には県連も何らかの動きを示していかなければなりません。今月末には中国支部理事会が開かれ、支部としても足並みを揃えていくことになります。

長くなりましたが、4つの事を申し上げあいさついたします。どうぞ全員で気持ちの良い風を吹かせ、我が岡山県連のパワーを全国に発信するとともに、各団体の、そして1人1人のレベルアップを目指しましょう。ありがとうございました。

—2017年4月9日(日)定例総会にて—



【70周年記念演奏会で指導をいただく先生方のプロフィール①】

◇鈴木捺香子先生

大阪音楽大学声楽科卒業。卒業後、NHK大阪放送合唱団、コレギウム・プロムジカのアルトメンバーとして活躍。

現在、新日鐵住金混声合唱団、同志社混声合唱団こまくさ、京都男声合唱団、女声合唱団 Mai、プリムローズ、養生コーラス、本願寺合唱団、パステッロ等の常任指揮者。朝日カルチャーセンター講師、その他多数の合唱団指揮者、ヴォイストレーナー、各地のコンクール審査員や講習会の講師として活躍中。

全日本合唱連盟関西副支部長、京都府合唱連盟理事長。受賞歴は亀岡市文化功労賞、京都府合唱連盟大賞、藤堂賞等多数。

合唱生活45年で思うこと

常任理事 脇本 恵子

浅田真央ちゃんの引退記者会見ではありませんが、私にとって歌は人生です。今より少しでよいから上手になりたい！と勉強してきました。でも、なかなか簡単には上達しません。トーマス教会で歌った時、＜バッハはここで教会付属の学校の子どもたちと演奏していた、そして私のパートは男性が歌っていた＞ことに気づき、女性の私の声帯では物足りないのは仕方ないことだと納得しました。

また、小泉文夫氏の「音楽の根源にあるもの」を読んで、私の祖先は西洋音楽を聴いたことなどなく、日本人の私の演奏にリズム感がなかったり、地味になるのは仕方ないこと、エネルギーな演奏にするために、せめて肉をしっかり食べようかなと思ったりしました。

とはいえ、やはり少しでも近づきたいとアンテナを張っていると、この2月のアンサンブルコンサートの審査員で来られていた岩本達明先生に「合唱エクササイズ リトミック編①」を頂きました。そこに、「音の瞬間に勝負をかけるアジアの音楽」とか「音符と音符の間を充実させる」という言葉がありました。わかりやすい説明で力量をアップさせるヒントが書かれてあり、②と③も購入して読みました。また、4月には相澤直人先生の講習会を聴講させていただきました。日本人と西洋人の手のたたき方の違いから、感動につながるリズムのお話、そして、「良い声は曲に合う声、その声で歌うと曲が喜ぶ」といった声についてのお話をしてくださり、作曲家であり指揮者である視点から、たくさんのお話を教えて頂きました。特に音色座標は数学的なアプローチでとても面白く、心に響きました。そして様々

な音色を出す為には、いつでも戻れる核となる声が必要ではないとのことでしたので、結局、自分と向き合うことを求められるのだと思いました。浅田真央ちゃんのように世界で活躍する人達は、常に自分との闘いをしているから素晴らしい演技が出来るのだと思いました。

日野原重明先生の著書の中に、「医学には、理論と法則としての知識と、それを応用する技術とが基本となっている。その知識と技術とが、病む人間、または健康に生きんと願う人間、またはその人間のつくる社会にうまく適用してはじめて医術の成果が得られるのである。医療のパフォーマンスと音楽のパフォーマンスに共通するところが多いのである。」と書かれていて、感性の重要性を非常に重視しておられます。つまり、本を読んだり、講習会を受けていろいろな視点から知識を増やし、練習を重ねて技術を高め、素晴らしい人と出会い、素晴らしい芸術と出会って感性を養うことで、良いパフォーマンスが出来るのだと思います。やっぱり音楽は人生ですね。

連盟の機関紙ハーモニーは読んでおられますか。江上先生の音楽用語に納得し、橋本先生の合唱論に苦笑いし、てんこ盛りの情報を楽しみにされている方も多いことでしょう。また、岡山県合唱連盟の70周年の演奏会には、清水雅彦先生、山脇卓也先生、鈴木榛香子先生に指揮して頂きますが、申し込まれましたか。先生方のご指導は本番を含めそれぞれに5回、知識も技術も感性も磨かれる事でしょう。皆さんの合唱活動が充実し、豊かな人生となられることを心より願っています。もちろん私も。

【70周年記念演奏会で指導をいただく先生方のプロフィール②】

◇清水雅彦先生

1959年新潟県小千谷市生まれ。

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を三林輝夫、小野光子の両氏に師事。

これまでに、バッハ「カンタータ」、ヘンデル「メサイア」をはじめ、モーツァルト、シューベルト、コダーイ等のテノールソロや、日口音楽家協会主催のレクチュアコンサートなど宗教曲や歌曲を中心に多くの演奏会に出演している。

2002年、03年、05年、09年と「歌の世界」と題する「清水雅彦 テノールリサイタル」を開催。

また合唱指揮者として、ひばり児童合唱団とのレコーディング・演奏活動、共立女子高等学校音楽部とのコンクール・演奏活動を経て、これまでに幅広い年代層・編成の合唱団を育て、現在は数合唱団体の常任指揮者であるとともに、合唱祭、各種コンクールの審査・講評、音楽雑誌、教科書への執筆、NHKラジオ「みんなのコーラス」レギュラー出演、さらに合唱講習会、ヤマハ音楽教室の講師研修の講演で日本各地を回るのみならず、近年は中米・グアテマラより招聘を受けるなど活躍している。

2007年度、勤務校である都留文科大学の在外研究制度により「中米・メキシコにおける声楽・合唱作品と作曲科研究」をテーマに、1年間グアテマラ共和国に研究滞在をした。この間、グアテマラの音楽教員養成学校で声楽法、合唱指揮の講義を持った他、グアテマラ、メキシコ、中米各国でワークショップ講師、声楽演奏、合唱指揮を務めるとともに、多くの音楽家と関係作りをして帰国した。

一方、教育の現場でも後進の育成に努めており、共立女子高等学校教諭、東京芸術大学附属音楽高等学校教諭を経て、現在、都留文科大学初等教育学科教授、東京藝術大学、昭和音楽大学非常勤講師として活躍中である。

他に、東京都北区合唱連盟副理事長、日本合唱指揮者協会副理事長、三輝会会員。合唱人集団「音楽樹」会員。

平成7年東京都北区教育文化功労賞受賞。

著書に「100%Music 第9巻 コーラスを歌おう～発声の初歩からステージまで～」(音楽之友社)等、共編の女声合唱曲集「とりお・ざ・しみずのつたざんまい」(カワイ出版)等、その他CD、VTR、DVDへの録音・出演が多数ある

◇山脇卓也先生

早稲田大学大学院理工学研究科電子情報通信学専攻修了。

在学中グリーンクラブにて学生指揮者を務める。

故北村協一氏に指揮の手ほどきを受け、合唱音楽全般において栗山文昭氏の影響を受ける。

『男声合唱の魅力余すことなく伝えたい』そんな思いで合唱団お江戸コラリアーズと共にアクティブな活動を繰り

広げ、演奏会・コンクール等で高い評価を得る。

最近では男声合唱以外にも活動範囲を広げ、女声合唱団びゅあはーと、東京純心女子大学音楽部、立正大学グリーンクラブ、府中アカデミー合唱団、等においても指揮を務めるほか、客演指揮・指導も積極的に行っている。日本合唱指揮者協会会員。

【音楽著作権講座4】

岡山県春期合唱講習会に参加して

コールサファイア指揮者／女声合唱団 KIBI 団員 児山 香

初夏を思わせるような陽気の中、昨年に引き続き、清水雅彦先生の合唱講習会が、シンフォニーホールのスタジオ I にて開催されました。

午前 10 時から午後 4 時（実際に終了したのは 5 時前）までという長時間ではありましたが、清水先生の熱心な御指導は、身体の準備、呼吸、発声、フレーズの作り方と多岐にわたり、先生の口調そのものが音楽を聴いているようにテンポ良く流れ、笑いを交えながら、あっという間の一日でした。

先生のお言葉の中で印象的だったものを幾つか御紹介致します。

●発声練習はいつも鼻腔、胸腔の響きを大切に、ハミングをする時には眉毛の間に猫の首につけるくらいの鈴が入っていて、それがいつも転がり鳴っているイメージをもつこと。

●リズム練習では、足踏みは 4/4 ♩ ♩ ♩ ♩、手は 4/4 ♩ ♩ ♩ ♩ を叩いて「ハイ！」の掛け声で足と手を入れ替え、

「ハイ！」でもとに戻る。慣れたら 4/4 ♩ ♩ ♩ ♩ のリズム等でも練習すること。

●長い音符は、自分の声自分の声飛び越えていくようなイメージで歌うこと。

●a tempo の指示があるところは、川を流れる笹舟を、先回りして捕まえるような気持ちで歌うこと。

●誰か、好きな声楽家をイメージして歌うこと。

など枚挙にいとまがありません。興味がある方は是非、先生の著書「合唱エクササイズ指導編①」を御覧下さい。

講習の最後に、指導して頂いた木下牧子さんの作品 3 曲を、何種類かのグループで歌いました。まず混声合唱のまま 2 グループに、次に 4 グループに、更に男声と女声に、最後に 25 才以下と 26 才以上に分かれまして。26 才以上のグループに対して先生は、「例えば『青い』という歌詞なら、年齢を重ねた分『青』のイメージが豊富になり、表現に味わいが出てますねえ」と、とても嬉しいお言葉！先生の口癖？「難しいよねえ、でも楽しいねえ！」に上手く誘導されながら、そして共に音楽を作り上げて下さる、

ピアノの林先生にも助けて頂きながらの幸せな時間、本当に有難うございました。

来年の 70 周年記念コンサートで清水先生の御指導のもと、是非皆様と一緒にこの幸せを味わいましょう。



CONCERT INFORMATION

津山市民コール『アンダンテ』 第 14 回定期演奏会

と き 2017 年 8 月 20 日 (日) 14:00 開演
 ところ ベルフォーレ津山
 曲 目 混声合唱組曲「まほろば」から (上田真樹作曲)
 横山潤子編曲集 (涙そうそう・秋桜・糸 他)
 Mozart/Coronation Mass in C-major K.317
 入場料 1000 円 (高校生以下 500 円)
 お問い合わせ 0868-42-4636 (坂手)

東アジア教育フォーラム 2017 in 備前閑谷 開催記念特別演奏会

<早稲田大学グリークラブ>

と き 2017 年 9 月 18 日 (月・祝) 14:00 開演
 ところ 岡山シンフォニーホール
 出演団体: 早稲田大学グリー／岡山大学グリー
 就実大・短大グリー／岡山大学交響楽団
 入場料 2000 円 (学生 1500 円)
 お問い合わせ 080-3203-1562 (山本)
 前日には備前市で早稲田大学グリーの演奏会があります。
 17 時開演、備前市市民センターホール

【お知らせ】

全日本合唱連盟創立 70 周年にあたり、岡山県合唱連盟からは以下の方々表彰されました。

団体表彰：岡山県合唱連盟に概ね 20 年以上加盟している団体（定例総会で表彰状を伝達しました。）

個人表彰（敬称略・順不同）：片山 康雄（元岡山県合唱連盟副理事長）
 矢内 淑子（前岡山県合唱連盟副理事長）
 野口 紀生（岡山県合唱連盟理事・監事を歴任）
 山田 威夫（元岡山県合唱連盟事務局長）

維持会員（敬称略・順不同）：西尾総合印刷／岡山市民合唱団鷺羽／内田 毅

合唱連盟創立 70 周年記念演奏会について

事務局長 内田 毅

岡山県合唱連盟は昭和 22 年(1947 年)10 月に創立され、厳密に言えば今年 10 月で丸 70 年、11 月から 70 周年を迎えます。このことは今まで何度も記事にしておりますので皆さんご承知のことと思います。先日、この 70 年ということ、つまり連盟が戦後直ぐに創立されたということに疑問の声が寄せられました。その時代に大学合唱団でコンクールに参加したという方からはコンクールの県大会などはなく、直接関西支部のコンクールに出ていると言う話も聞きました。岡山大学グリークラブの 60 周年年表を見させていただきましたが、70 年前のことは正確にはわからないというのが実情です。

ただし、県連 50 周年で発行した記念誌に、創立以来理事長をお勤めいただいた故系賀英憲先生が、創立 50 周年としての祝辞を書いておられます。その中で昭和 22 年 10 月に連盟を創設したと明記されているのです。ということは、70 年には間違いないが、合唱フェスティバル(前身は合唱祭)、合唱コンクールが果たして 70 回なのか???。どなたかその年代の資料をお持ちでしたら是非お知らせください。裏付け資料としてコピーさせていただきたいと思えます。何はともあれ、70 年ということ間違いなくです。

70 周年記念事業を多彩に企画していますが、今回は記念演奏会についてお知らせします。

◆記念演奏会

○開催日時：2018 年 6 月 17 日(日) 14 時開会

○会 場：岡山シンフォニーホール

○ステージ：ジュニア合唱（指揮：清水雅彦）
 中学校合同合唱（指揮：山田瑞徳）
 高等学校合同合唱（指揮：未定）
 大学ユース合唱（指揮：山脇卓也）
 女声合唱（指揮：鈴木捺香子）
 男声合唱（指揮：山脇卓也）
 混声合唱（指揮：清水雅彦）

○入場料(予定)：学生券 1,000 円、一般券 2,000 円

○演奏曲目：

大学ユース 混声合唱とピアノのための
 「新しい歌」(信長貴富作曲)

女声合唱

女声合唱のための「三つの叙情」(三善 晃作曲)

男声合唱

男声合唱とピアノのための「時代」(信長貴富編曲)

【編集後記】記念すべき Tutti100 号というのに地味な紙面になってしまいました。

岡山県合唱連盟も年間に多くの事業を抱え、その都度参加案内や、スタッフ募集をお願いしています。今年も総会前の 3 月に春期合唱講習会、合唱フェスティバル、おかあさん大会、県コンクールの開催要項を送付し、事業運営スタッフの募集をしました。また、総会当日にはおかあさん全国大会のスタッフ募集、菅野正美講習会の案内、その後 Chorfest レセプションの案内と立て続けに各団の連絡責任者様宛にお送りしています。私としては、全ての団で届いた書類は団員の皆様に披露していただき、募集の案内であれば参加を勧めていただいているものと思っていたのですが、そうではないと言うことを知りました。提出をお願い

混声合唱

混声合唱組曲「水のいのち」(高田三郎作曲)

○参加料：大学ユース 1,000 円

女声・男声・混声合唱 3,000 円

練習は 9 月 3 日(日)から開始し、月に 2 回、土曜日又は日曜日に行います。場所と時間は決まり次第お知らせしていきます。参加料は一度払えばあとはいただきません。つまり、大学ユースで参加される方が、混声も男声もと出られても 1000 円の参加料で OK です。1 ページ 2 ページに先生方のプロフィールを載せましたので読んでください。素晴らしい先生方を一度に 3 人もお呼びします。このチャンスに逃す手はありません。一つだけでなく二つ、三つと参加してそれぞれの先生方の指導を堪能してください。但し、先生方の指導は来年です。山脇先生は 2 月 3 日、4 日が最初の練習。鈴木先生は 1 月 28 日が、清水先生は 4 月 14 日、15 日が最初の練習です。それぞれの先生に 4 回の指導をいただいて本番となります。ですから 9 月からの練習をしっかりと緻密にやっておかないと、仕上がらないということになります。先生の初回練習には、楽譜にしがみつかないで良い状態でお迎えしたいですね。

中学校・高等学校の合同合唱は、それぞれの先生方にお任せするのですが、事務局としても進捗状況を把握しながら進めていきたいと思っています。

大学ユースの練習日程も山脇先生の日程以外は大学ユースで決めていただきますので、よろしくお祈いします。

参加の申し込みは 7 月末が締切りです。団でまとめて申し込んでください。応募状況によってはパートの移動をお願いすることがあるかもしれません。

練習の出欠は厳しくとらせていただきます。記念演奏会なのだから一緒に楽しくとの考えもあるかもしれませんが、そのような演奏会で良いのならわざわざ先生方をお呼びしなくても良いのです。権利には義務が付いてきます。出席の少ない方には本番をお断りすることも当然ありますので予めお知らせしておきます。

【当面の練習日】女声・男声・混声合唱

9 月 3 日(日) 岡山市南ふれあいセンター

9 月 17 日(日) 岡山市南ふれあいセンター

10 月 7 日(土) 岡山市西ふれあいセンター

10 月 14 日(土) 岡山市西ふれあいセンター

時間配分は後日お知らせします。

した書類の届き具合は?、受講者の数は?、応募してくれたスタッフの数は?、と締切りをにらみながら気をもんでいるのですが・・・。

提出物が期限までに出せない、連盟事業を手伝いましょうと手の上がない状況はどんなものかな、と考えます。たまにはうっかり、ということもあるでしょうが・・・・・・。

要は信頼関係でしょうか。まだまだ皆様の信頼を得るよう努力しなければと思ひ悩む今日この頃です。

(提出が早すぎて紛失したということもありましたし。)

次号は 8 月発行予定ですが、全国大会があるのでどうで

しょう。原稿の集まりかた次第ですね。

(事務局長 内田 毅)
